



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

10月15日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

当たり前のことを当たり前

校長 土田 志津子

「今年の紫米の収穫は、昨年より多いかな、色もいいですよ。」と、米作り協力者の斎藤清成さんが、精米を届けてくださいました。毎年紫米の苗を分けていただき、脱穀をお願いしています。5年生が総合学習で育ててきました。9月22日に、コシヒカリと紫米の稲刈りを終えました。コシヒカリの方も、台風の熱風の被害も少なく例年並みのようです。

これまで、5年生の保護者の皆さん初め、JAの皆さん、斎藤さん、田んぼを貸してくださっている片貝さん、田んぼの水の管理等を見てくださっている長谷川さんなど、大勢の皆さんのおかげで米作りの体験ができています。ありがとうございます。

収穫後も、子どもたちは、米の流通や価格を調べたり紫米を使ったレシピを調べたりする学習をしていて、11月には、学年収穫祭を計画しています。楽しみです。

さて、1学期と2学期の始業式に、子どもたちに「変わる」話をしました。「学んで、分かる・できるようになって、できるようになった自分に変わる」という話です。この連続が、自分を高めることだと考えますし、学校は、この役割を担うところと考えます。もちろん「学ぶ」は、教科学習だけでなく人間関係や社会性の育成等の徳育面や、持久走大会でタイム更新できたというような体育面での学びもあります。「学ぶ」ことは、「変わる」ことと言われる所以です。

9月。生活目標が挨拶でした。一人7人に挨拶をする。れんぎょうパトロール隊の人たちに挨拶をする。これらのめあてに向かって職員一同が、担当通学班の指導・支援に取り組みました。結果、1学期より自分から挨拶をする子どもが増えました。横断時止まってくれた車に「ありがとうございます」と頭を下げる子どもも増え、地域の方から褒められました。少し、変わってきたかなと感じています。

9月。学力向上に向け、「ユニバーサルデザインの視点」で学習環境整備や授業改善に取り組んでいます。「UDLの視点」は、新発田市内の多くの小中学校でも取り入れてきています。

黒板周りを整然とする、1日のスケジュールを示す等々は、子どもたちが集中したり見通しをもったりできるような配慮です。昨年度から取り組んでいる授業の「ねらい」を明示して学習を始める、授業の流れが分かる板書にする、学習の終末に「ふり返り」を書かせるなどは、わかる授業改善の取組になります。この他にも、授業開始時刻・終了時刻を守る、命に関わることや人を傷つけることは「～しません」ときっぱり伝えてクールダウンさせる、等々、・・・このようなことを「UDL紫雲寺小スタンダード」とし、全校体制で取り組んでいます。「先生、今日はふり返り書かなくていいの？」(児童)や、「ねらいとふり返りを書かせているけど、ふり返りを書かせるには、課題の吟味や授業の進め方など今までより考えるようになった。」(教師)など、少しずつ変わってきているのが分かります。

4月に行われた全国学力学習状況調査の結果は、算数Bは全国平均を下回りましたが、国語AB算数Aは全国平均並でした。正答率の落ち込みが見られる問題等については、今後、学習時に重点をかけた指導も行っていきます。すべての子どもが参加し、分かるUDL授業の取組の成果は、点数という形ではまだ見えていませんが、結果はついてくるもの。まずは、当たり前のことを当たり前でできる子に。

夏休みにがんばりました

夏休みの自由研究で、科学研究や模型工作に挑戦した子どもたちの作品が認められ、賞をいただきました。いずれも、調べてみようという動機や、実験、観察、結果等がよくまとめられていたり、細部まで丁寧に作られたりしていて、すばらしいものでした。

【三市北蒲原郡地区児童生徒科学研究発表会】

【発表者】 3年 梅川 昊三 さん 「氷を長持ちさせる方法」

6年 清田 啓斗 さん 「水と油」

【新発田市聖籠町児童生徒発明工夫・模型標本展覧会】

◇模型工作の部門

3年 遠山 ひなた さん 「ザリガニ」

5年 坂井 遥宇 さん 「夏の思い出 あゆ」



持久走大会

10月8日に、持久走大会が行われました。秋晴れの下一人一人の子どもたちが、精一杯の走りを見せてくれました。どの子ども、まぶしかったです。

保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちへの温かいご声援ありがとうございました。

	低学年(1000M)		中学年(1700M)		高学年(2400M)	
1位	2年 長谷川 裕大	5' 02	4年 渡邊 倫士	6' 46	6年 佐々木 千優	8' 01
2位	2年 神保 有輝	5' 13	4年 伊藤 太一	7' 00	6年 竹内 萌笑	8' 22
3位	2年 相澤 雅玖進	5' 14	4年 石井 凧	7' 01	5年 竹内 望	8' 45
4位	2年 小泉 理子	5' 19	4年 渡辺 大河	7' 01	6年 丸山 耀生	8' 48
5位	2年 石井 悠斗	5' 27	3年 伊藤 陽	7' 22	6年 梅川 統次	8' 58
6位	2年 新井田 憲	5' 31	3年 中村 孝太郎	7' 25	5年 金子 七海	9' 10
7位	2年 比企 珀杜	5' 35	4年 山崎 理生	7' 29	5年 渥美 友華	9' 12
8位	1年 原 李駆	5' 36	3年 神田 佳汰	7' 38	6年 北原 博企	9' 14
9位	1年 間藤 海秀	5' 36	4年 池田 徹	7' 41	6年 原 琉翔	9' 15
10位	2年 片貝 梨香	5' 39	4年 桐澤 翼	7' 45	5年 桐澤 縁士	9' 24

「防犯ベル」のプレゼント・・・ありがとうございます。

紫雲寺小学校区防犯連絡協議会（紫雲寺小学校区自治会の会長さん方の組織です）から、1年生に、防犯ベルを1個ずついただきました。

ありがとうございました。有効に使わせていただきます。

全国各地で、子どもたちをねらった犯罪が増えています。また、先週は、市内や新潟市北区での不審者や強盗といった事案もあり、学校では、子どもたちに次のようなことを指導しています。

- ① 複数で下校すること
- ② 怖い・危ないと感じたら、大声で助けを呼び、その場から離れ、子ども110番の家などに逃げ込み、大人に伝えること
- ③ 屋外では複数で遊ぶこと。

※ 学校でも、ご家庭でも、子どもたちに[安全の声掛け]をしていきましょう。